

- 問1 オーストラリアで1970年代までとられていた「白豪主義」と呼ばれる政策の内容と、その後の変化について説明したものととして正しいものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. イギリス以外のヨーロッパ諸国からの移民を制限していたが、現在は欧州連合(EU)との連携を強めるため受け入れを拡大している。 | 2. ヨーロッパ系以外の移民を制限していたが、廃止後は多様な民族の文化を尊重する多文化主義へと転換した。 | 3. アジアからの安価な労働力を確保するために移民を推奨していたが、現在は国内の失業対策のため移民を禁止している。 | 4. 特定の人種を居住区や公共施設で分離させていたが、廃止後は先住民のアボリジニが政治の実権を握った。 |
|--|--|---|---|
- 問2 1980年代後半に日本で起こった「バブル景気」とはどのような現象か、その仕組みや特徴として適切な記述を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 急激な円高によって輸出産業が打撃を受け、国内の物価が急速に下がった現象。 | 2. 政府が公共投資を大幅に削減したことで、企業の生産活動が停滞し失業者が増大した現象。 | 3. 高度経済成長が終わり、省エネルギーを進めることで安定成長へと移行した現象。 | 4. 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。 |
|---|--|--|---|
- 問3 日本の戦後から現代に至る社会や文化の変化について、出来事を年代の古い順に正しく並べたものを選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 闇市の出現 → テレビ放送の開始 → バブル経済の盛況 → 携帯電話向けインターネットサービスの普及 | 2. 闇市の出現 → テレビ放送の開始 → 携帯電話向けインターネットサービスの普及 → バブル経済の盛況 | 3. バブル経済の盛況 → 闇市の出現 → テレビ放送の開始 → 携帯電話向けインターネットサービスの普及 | 4. テレビ放送の開始 → 闇市の出現 → バブル経済の盛況 → 携帯電話向けインターネットサービスの普及 |
|---|---|---|---|
- 問4 ユーラシア大陸の東端に位置し、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林地帯を貫く鉄道の終着点となっているロシアの都市について、その特徴を述べたものとして適切なものはどれか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 1776年に建国された歴史を持ち、現在は大西洋に面した世界最大の物流拠点として発展している。 | 2. イギリスの植民地時代に建設された鉄道網を活用し、綿花の輸出を中心としたモノカルチャー経済を維持している。 | 3. シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。 | 4. ライン川の河口付近に位置し、ポルターと呼ばれる大規模な干拓地を背景に酪農製品の輸出を行っている。 |
|---|---|---|---|
- 問5 岩手県の明治期から現代にかけての人口推移を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1880年から2010年代に至るまで、岩手県の人口が80万人を上回ったことはなく、一貫して緩やかな減少傾向にある。 | 2. 1900年から1940年にかけての期間で人口は2倍以上に増加し、21世紀初頭においても140万人以上の水準を維持し続けている。 | 3. 1950年代には戦後の混乱で人口が一時的に100万人を下回ったが、その後の高度経済成長期に140万人を突破した。 | 4. 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。 |
|--|--|---|---|
- 問6 アメリカ大統領とソ連書記長が会談し、長年の冷戦の終結を宣言するに至った歴史的背景を説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 核兵器の開発競争においてソ連がアメリカを圧倒し、軍事的な優位性を確立したことで対立を続ける必要がなくなったこと。 | 2. ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設したことで、アメリカとの間に核戦争の危機が高まり、軍縮の必要性が生じたこと。 | 3. ソ連において、国内の立て直しを図るための改革(ペレストロイカ)が進められ、西側諸国との協調路線に転換したこと。 | 4. 第二次世界大戦直後に東西ドイツの分断を決定した会談に基づき、両国の経済協力が順調に進んだこと。 |
|---|---|--|--|
- 問7 1997年に制定された「アイヌ文化振興法(アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律)」の制定目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. アイヌの人々を日本社会へ同化させるため、日本語教育と農業の普及を徹底すること | 2. アイヌの人々に北海道の土地を平等に分配し、独自の自治政府を設立することを認めること | 3. アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、独自の文化を継承・振興することで、多様な文化を持つ社会の実現を図ること | 4. アイヌの人々の居住地を北海道の特定の区域に限定し、伝統的な狩猟生活のみを許可すること |
|---|--|---|---|
- 問8 1955年から約38年間にわたって自由民主党が政権を維持し続けた「55年体制」が崩壊した背景と、その後の状況について述べたものとして最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ベルリンの壁崩壊などの冷戦終結という国際情勢の変化や、政治への不信が高まったことで自由民主党が過半数を割り、非自民の連立政権が誕生した。 | 2. ベトナム戦争の終結を受けて、防衛力の強化を求める国民の声が高まった結果、自衛隊の設置とともに自由民主党の単独政権が確立された。 | 3. アメリカ同時多発テロ事件の影響で国内の経済が混乱し、それに対応できなかった自由民主党に代わって、社会党が単独政権を樹立した。 | 4. 日米安全保障条約の改定をめぐる対立が激化したことで、社会党を中心とする連立政権が樹立され、自由民主党は解散に追い込まれた。 |
|---|--|---|--|
- 問9 1980年代後半から1990年代初頭にかけての日本経済の動きと、その特徴について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 円安の影響で輸出が爆発的に伸び、国内の物価が安定したまま実体経済が拡大し続けた好景気である。 | 2. 1973年の石油危機をきっかけに、重化学工業を中心とした高い経済成長率が維持された状態を指す。 | 3. 銀行の貸し出し増加を背景に地価や株価が異常に高騰したが、1990年代初頭に価格が急落して崩壊した。 | 4. 公害問題の激化を受けて、政府が経済成長よりも環境保護を最優先する政策に転換した時期である。 |
|---|--|--|--|
- 問10 「和食」は、自然を尊重する精神や、社会的な慣習と深く結びついた特徴を持っています。このような食文化を次世代へ継承するための取り組みとして、地域社会や家族のつながりを重視した具体的な事例はどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 食文化の多様性を守るために、和食以外の西洋料理や中華料理を食べることを禁止すること | 2. 効率性を重視し、すべての年中行事における食事を標準化された栄養補助食品に置き換えること | 3. 伝統的な味を維持するために、家庭での調理を一切やめて専門の飲食店のみを利用すること | 4. 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること |
|--|--|--|--|
- 問11 1960年代から激化したベトナム戦争が終結したのち、1976年に南北ベトナムの統一が果たされました。この統一後の国家体制について説明した記述として正しいものを選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|----------------|----------------|-------------------|
| 1. アメリカ合衆国の統治下での統一 | 2. 社会主義体制による統一 | 3. 資本主義体制による統一 | 4. 複数の宗教国家に分かれた独立 |
|--------------------|----------------|----------------|-------------------|
- 問12 一九九一年にソ連が解体に至った主な背景として、当時の国内状況を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|-------------------------------------|
| 1. 社会主義体制のもとで経済成長が著しく、国民がさらなる自由を求めたため | 2. 政治や経済の改革が思うように進まず、社会が混乱して各共和国の独立を招いたため | 3. すべての共和国が連邦の維持を強く望んだが、国際連合の命令により解体されたため | 4. 他国からの大規模な武力攻撃を受けて、連邦政府が機能を停止したため |
|---------------------------------------|---|---|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ヨーロッパ系以外の移民を制限していたが、廃止後は多様な民族の文化を尊重する多文化主義へと転換した。	白豪主義は、白人（特にイギリス系）を優先し、アジア系などの移民を排除する政策でした。しかし、国際社会からの批判やアジア諸国との関係強化、労働力確保の観点からこの政策は撤廃されました。その後、オーストラリアは異なる文化や背景を持つ人々が共生する「多文化主義」の社会を目指すようになり、現在ではアジアからの移民も多く受け入れています。
問2	答え 4 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。	バブル景気は、泡（バブル）が膨らむように、中身が伴わないまま価値が膨張した状態を指します。土地を持っていれば必ず値上がりするという「土地神話」などを背景に、銀行が積極的に融資を行い、その資金がさらに株式や土地の購入に充てられることで、異常な価格高騰を招きました。
問3	答え 1 闇市の出現 → テレビ放送の開始 → バブル経済の盛況 → 携帯電話向けインターネットサービスの普及	終戦直後の1940年代後半には、非正規ルートで食糧などを取引する闇市が形成されました。その後、1950年代にテレビ放送が開始され、1980年代後半には株価や地価が高騰するバブル経済が発生しました。1990年代後半以降には携帯電話によるインターネットサービスが普及しました。
問4	答え 3 シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。	ロシア東端のウラジオストク付近は、シベリア鉄道の終着点にあたります。この地域は「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が広がる地域を通り、首都モスクワなどの主要都市と結ばれています。天然の良港を活かした軍港や、シベリアの豊富な鉱産資源を輸出する物流拠点として、ロシアの経済・安全保障において重要な位置を占めています。
問5	答え 4 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。	岩手県の人口は、戦後の1950年代半ばから1960年頃にかけてピークを迎え、140万人を超える規模に達しました。しかし、21世紀に入ると減少が顕著になり、2000年には約140万人であった人口が、2010年には約133万人へと、10年間で5万人以上の減少を記録しています。明治時代（1880年頃）から1940年にかけて人口は増加していますが、2倍になるほどの急激な変化ではなく、また全期間を通じて人口が80万人を下回っていた事実は確認できません。
問6	答え 3 ソ連において、国内の立て直しを図るための改革（ペレストロイカ）が進められ、西側諸国との協調路線に転換したこと。	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が推進した「ペレストロイカ（改革）」により、停滞していたソ連国内の経済・社会を立て直すため、アメリカとの対話が進みました。この流れの中で1989年にマルタ会談が開かれ、長年の対立関係を解消することで合意しました。他の選択肢にあるキューバ危機やベルリンの壁の建設などは、冷戦の緊張が高まっていた時期の出来事です。
問7	答え 3 アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、独自の文化を継承・振興することで、多様な文化を持つ社会の実現を図ること	1997年のアイヌ文化振興法は、それまでの同化政策を転換し、アイヌの人々が持つ独自の文化価値を認め、それを保存・振興することを国家として促進するために作られました。これは日本の近現代史において、アイヌの人々を「先住民族」として尊重し、その伝統を次世代に繋いでいく大きな転換点となりました。なお、この法律は2019年に制定された「アイヌ施策推進法」へと引き継がれています。
問8	答え 1 ベルリンの壁崩壊などの冷戦終結という国際情勢の変化や、政治への不信が高まったことで自由民主党が過半数を割り、非自民の連立政権が誕生した。	自由民主党（自民党）と日本社会党の対立を軸とした「55年体制」は、1989年のベルリンの壁崩壊に象徴される冷戦の終結や、当時の政治汚職事件に端を発した国民の政治不信などを背景に、1993年に終わりを迎えました。1993年の総選挙で自民党が過半数を割り、細川護熙を総理大臣とする非自民の8政党による連立政権が発足したことは、戦後日本の政治史における大きな転換点です。
問9	答え 3 銀行の貸し出し増加を背景に地価や株価が異常に高騰したが、1990年代初頭に価格が急落して崩壊した。	バブル経済は、土地を持っていれば必ず値上がりするという「土地神話」などを背景に、銀行が土地を担保に多額の融資を行ったことで加速しました。しかし、政府の金融引き締めなどをきっかけに地価や株価が暴落し、銀行には回収不能な「不良債権」が大量に残ることとなりました。これにより、日本経済は「失われた10年」と呼ばれる長い不況に陥りました。
問10	答え 4 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること	和食は単なる料理の名称ではなく、正月や収穫祭といった年中行事と密接に関連し、地域の絆を深める役割を果たしてきました。こうした行事を通じた食事や、地域での共同調理の機会を持つことは、自然の恵みを分け合い、伝統的な知恵や文化を次世代へ伝える重要な手段となります。
問11	答え 2 社会主義体制による統一	ベトナム戦争は、北ベトナム側の勝利という形で終結しました。その後、1976年にベトナム社会主義共和国が樹立され、社会主義の枠組みのもとで南北の統一が達成されました。
問12	答え 2 政治や経済の改革が思うように進まず、社会が混乱して各共和国の独立を招いたため	一九八〇年代後半から、ソ連ではペレストロイカ（改革）と呼ばれる政治・経済の立て直しが進められました。しかし、この改革が経済的な混乱や食料不足を招き、政府への不満が高まったことで、連邦からの離脱を求める各共和国の独立運動に拍車がかかることとなりました。